

# さくらやま便り

No.343号 2023年（令和5年）4月15日



## だれもがこの世界の真ん中に居る

### 巻頭文

施設長 村本英邦

例年になく暖かい4月を迎えています  
が、皆様はお元氣にお過ごしですか。  
ケアハウスの施設長室は東向きに窓が  
あり、朝、陽が昇りはじめて春の麗ら  
さを肌で感じられる時間帯には、鶯の賑  
やかな鳴き声が美しく響き、めぐる季節  
の喜びを味わうことができます。



4月を迎え、学校や企業などの組織も  
新しい事業年度に入りました。シャローム横浜・桜山  
も3日に、9名の新スタッフを迎え、無事入職式を行  
うことが出来ました。

社会福祉法人の場合、一般企業のように「新社会  
人」を4月に集中して雇用するのは難しく、期中の採  
用、つまり、前年度中に中途採用した職員が大半を占  
めます。

そのような状況から考えますと、福祉現場における  
「働きの確保」は切実な問題で、「人材」と言うよ  
りは、むしろ「人材」であり、人間ほど貴重な財産は  
ないと心から実感しています。

さて、この入職式の冒頭に行われた朝礼で、「コキ  
ア」というシンガーソングライターがつくった「この  
地球がまるいお陰で」という曲の歌詞を新職員に紹介  
しました。皆様にもご紹介いたします。

【この地球がまるいお陰で】 コキア

この地球がまるいように  
どこから見ても同じように  
物事にはそれぞれの  
真実があるんだらう  
例えば誰かの正義の為に  
誰かが泣くような事がある  
後を絶たない涙の数よりも

幸せを願う気持ちが多ければいいけど  
この地球がまるいお陰で  
昼と夜を分かち合えるように  
誰かの幸せ願えた時  
つながる心のユニバース（宇宙）

自分だけの幸せなんて  
きつとどこにもないはずだよ  
幸せは誰かが居てはじめて  
生まれる気持ちのはずだから  
この地球がまるいお陰で

君に巡り会えたのかもしれない  
すべてはいつか自分へと  
続いているはずだから

この地球がまるいお陰で  
どこまで遠くへ出かけたとしても  
いつかは必ず辿り着くはず  
戻って来るべき場所へ

この地球がまるいお陰で  
誰もがこの世界の真ん中に居る  
いつだってみんなに囲まれている  
つながっている心のユニバース（宇宙）  
この地球がまるいお陰で



私が福祉の世界に入った頃、  
ある方から「福祉という言葉に  
は、人々が幸せを共有し、平和  
を享受する」意味がある」と教  
わりました。

人と人との「関係性」の影響  
を最も色濃く受ける子供や高齢  
者、障害者の視点で見るとき、  
とりわけこの歌の歌詞は深く心  
に響きます。「誰もがこの世界  
の真ん中に居る。いつだってみ

んなに囲まれている」。なんと素晴らしいことでしょう。そのような気持ちを忘れずにいたいと思います。今月も皆様のご健康が守られて、お健やかな毎日をお送り下さいますように心からお祈り致します。



「ただいま、安河内です」

安河内 直美

4月1日付でシャローム横浜の相談企画課から異動してまいりました。前は5年2か月、ケアハウスで働かせていただきましたので、懐かしい場所に戻ってきた感じがしています。

着任してまず初めに思ったのが、食事の準備方法です。以前は、お食事の用意が出来た時点で、「お待ちせいたしました、どうぞ!」と大きな声で声掛けをしたのですが、今はそうすることなく、お弁当箱とカップを前に黙々と準備をしています。何はともあれ、今の私は「まずは早く仕事を覚えなければ」と毎回、緊張のしっぱなしです。

私は、趣味はあまりありませんが、休日に家族や友人たちとキャンプに出かけること、初日の出を外房の海岸へ見に行くことをここ数年続けています。

例えば、12月31日の夜12時を回ると、急いで車で



出かけ、2時頃にキャンプ地に到着し、テント、薪ストーブで暖かい場所を作ってから日の出まで仮眠し、お節をいただきます。これはとても楽しい時間です。そう考えると、キャンプは冬にすることが多いです。4年近くケアハウスを離れますと、初めてお会いする入居者様も多く、私自身を引き締めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

### 生活相談員から

主任 遠藤裕之

#### 1. 新型コロナウイルスワクチン接種について

近く横浜市より標記のご案内が届きます。ケアハウスでは5月から6月に皆様の接種予定を調整しています。接種を希望される方は、今月末日までに事務室までお申し込み下さい。なお1・2回目の接種を受けておらず今回、接種を希望する場合は、接種するワクチンが異なるためかかりつけの医療機関にご相談下さい。今回の予防接種は緊急のまん延予防の観点から実施するもので、「接種を受けるよう努めなければならぬ」という、予防接種法の規定が適用されています。ただし接種は強制ではなく、最終的には、あくまでも、ご本人が納得した上で接種をご判断いただくこととなります。

#### 2. 4・5月の行事予定

- 4月16日(日) 体操教室
- 4月27日(木) カラーネ・エレベータ点検
- 5月7日(日) ピザ
- 5月12日(金) 害虫駆除
- 5月11日(木) カラーネ(色彩編)
- 5月14日(日) 体操教室
- 5月25日(木) カラーネ(音楽編)
- 5月28日(日) 体操教室

#### 3. 旭警察からの案内(旭警察ホームページより)

最近、警察官や市役所の職員、また有名デパート社員等をかたつての特殊詐欺が多発しております。警察官や市役所職員等が、直接自宅に伺い、言葉巧みに「あなたのカードが不正に使用されています。カードを交換します。」等と説明し、カードを預かったりすることは絶対にありません。電話で「お金」「キャッシュカード」「暗証番号」と言われたら詐欺を疑い、旭警察署までご連絡下さい。

※ 旭警察署(代表) 045・361・0110

※ 不審な電話を受けたら、事務所にも「一報下さい。」

#### 4. 「さんさんガイド」のご案内

「さんさんガイド」は、新たに旭区に転入された方を中心に旭区役所からお配りしている便利帖です。旭区のいろいろな施設、さまざまなサービスなどの情報が載った内容になっています。全戸配布されており、なので、ケアハウスの「貸出用」としてダウンロードしたものがありますので、ご興味のある方は事務所まで声をおかけ下さい。

#### 5. よこはまウォーキングポイント事業

横浜市が主催する、「日常生活の中で気軽に楽しみながら継続して健康づくりに取り組む」事業です。歩数計を持ち歩くと、歩数に応じたポイントが貯まり、抽選で商品券等が当たるといった興味深い内容です。区役所等にある「申込書」に必要事項を記入し、本人確認書類のコピーを添付して郵送すると申し込みは完了です。

あくまでも個人の申し込みになりますが、ご興味のある方は事務所にお声かけ頂ければ、一緒に確認させて頂きます。

- ※ お申込みから歩数計が届くまで、約1か月
- ※ 歩数計 本体無料(お一人様1個限り)。ただし、歩数計の送料は参加者負担。
- ※ 申込先 よこはまウォーキングポイント事業事務局 (045・681・4655)



#### 4月の誕生者

- 15日 宮澤 禎子 様
- 26日 齊藤 美緒 様

お誕生日、おめでとうございます。お健やかな毎日をお祈り致します。